

## 2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 1 月 30 日作成)

小委員会名	耐震設計小委員会		主 査 名：北村春幸 就任年月：2006 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 振動運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：三浦賢治
設 置 期 間	2006 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・限界耐力計算、エネルギー法、時刻歴応答計算などの耐震設計手法の比較</li> <li>・構造設計者に役立つ資料の作成</li> <li>・2006 年度：最終成果物の作成へ向けた取り組み</li> <li>・2007 年度中に、成果物の執筆を終了させて、運営委員会等への査読にまわす</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：		
	秋山 宏(日本大学)、北村春幸(東京理科大学)、高山峯夫(福岡大学)、大越俊男(日本設計)、大鳥靖樹(電力中央研究所)、壁谷澤寿海(東京大学)、木村祥裕(東京工業大学)、倉本 洋(豊橋技術科学大学)、和田 章(東京工業大学)、佐藤玲圭(熊谷組)、石井正人(日建設)、石原 直(国交省国土技術政策総合研究所)、加藤研一(鹿島建設)、松本和行(藤木工務店)、三宅辰哉(日本システム設計)		
設置 WG (WG 名：目的)	構造物の地震応答評価指標 WG：広帯域強震動に対する各種の構造物の応答評価に関する検討。合理的な応答評価指標とクライテリアの提案		
2007 年度予算	335,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. シンポジウム「建築振動工学の発展と耐震設計」 参加者数 109 名 『同名資料』(振動運営委員会全小委員会で共催)
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 遅れていた最終成果物の原稿の取りまとめが、ほぼ終了した</li> <li>2. 今年度中には、振動運営委員会の査読にまわせる見込みがたった</li> </ol>
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本小委員会は今年度中に成果物用の原稿を脱稿する予定であったが、査読の終了および脱稿は次年度となる予定。そのため、委員会を後 1 年延長することになった。</li> <li>2. 委員会を延長したことで、成果物の内容を十分見直すこと時間ができ、よりよいものができたのではないかと考えている。</li> </ol>